

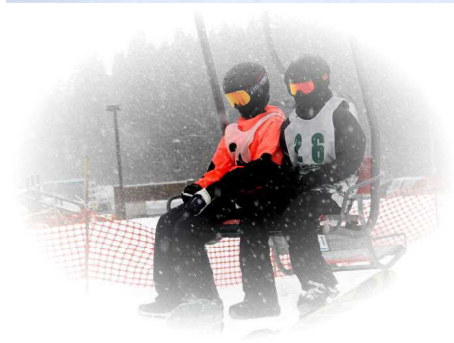


ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和5年1月23日
NO. 119



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~



太田の自慢！ 大台スキー場でスキー授業

昨年、3年生との面接の中で「太田地域はどこなところですか？また、自慢できる場所は何ですか？」と質問しました。ほぼ全員から返ってくる言葉が「自然が豊かなところです」。「具体的にはどのようなことですか？」と突っ込むと、「花壇がたくさんあり、花作りが盛んな花の街です」との回答が最も多く、それと同じくらいに「山々に囲まれ、大台スキー場があります」と返ってきました。その返答を聞き、子どもたちが太田地域に抱いている自慢は『花と大台スキー場』であることを再認識しました。

その自慢の大台スキー場で、今年度のスキー授業を1月20日（金）から開始しました。爽快な天候とはいきませんでした。午前3校時の授業、給食を食べ終えた2年生が、スキー班、スノーボード班に分かれ、大台スキー学校SAJ指導員の先生の指導でゲレンデにシュプールを描いていました。中仙

中の2年生も来ていましたが、その他のスキーヤーやボーダーは極わずかで、まるでプライベートゲレンデのようでした。そのゲレンデを滑ることで、技術の習得とともに、冬のスポーツの楽しさ・太田のよさと自慢を実感・再発見できたものと思います。明日24日（火）は1年生です。きっと1年生も同じ思いを抱くものと思っています。

太田の子どもたちは、スキー場がすぐそばにあり、当たり前のように思っているかもしれませんが、身近で冬のスポーツを楽しめる環境は、他の地域からすればうらやましい限りです。スキー場から離れている地域の人たちは、一大イベントのように、その日を楽しみにして家族でスキーに行くことが多いと思います。スキーに行きたいときにすぐいける環境に育っている太田の子どもたちはとても恵まれていると感じている私です。

スキー授業は、来週もあります。思いっきりゲレンデで…と思っている3年生も多いことでしょう。ゲンを担ぐわけではありませんが、入試が終わるまであと少しです。